

## 平成29年度 第3回理事会 議事録

日 時 平成29年12月9日(土)13時40分～15時00分

場 所 北農健保会館 特別会議室

出席者 生島典明、紺屋正雄、渋谷研一、大江憲一  
黒田謙二、印藤智一、田中昌幸、沓沢幸一  
丸山道博、浅野泰弘、櫻庭功一、春間好実  
家近昭彦、佐藤敏夫、川埜保幸、鎌田勝広  
西谷清之、高橋克徳、関原榮司、宇野 要  
柴田一徳、奈良孝伸、福原英典、松野清佳  
阿部 豊、前田賢一、大西能正、島山彩子  
川村俊明、高坂 猛

### 1. 開 会

※総務委員長が、理事33名中28名の出席があり理事会は成立することを報告した。

### 2. 会長あいさつ

予定の各事業は順調に進んでいる。みなさんのご努力に感謝申し上げます。

11月は11、12日深川でのVプレミアリーグ男子大会、15日から開催の春高、引き続き18日から今年Vリーグ・チャレンジⅡに参戦した「ヴォレアス北海道」が、鷹栖町において開幕を2連勝と最高のスタートを切り現在も6連勝と好調である。また、11月23日は2017年度拡大加盟団体代表委員総会に出席し日本バレーボール協会の現状と地方からの声を聞き、観戦と会議でバレーボール漬けの1カ月を終え、あらためてバレーボールについていろいろと考える機会を与えられたと思っている。

来年度は日本スポーツマスターズ大会の後、女子世界選手権大会の開催が引き続き決定しており、今後も理事の皆様にはよろしく願います。

### 3. 議事録署名人に選出

※以降は、規約に基づき会長が議長を務める

議事録署名人に生島会長のほか室蘭協会鎌田理事、家近常任理事の2名を指名する。

### 4. 報告事項

#### (1) 平成29年度前期事業実施状況について

##### ①総務委員会（総務委員長）

・資料の訂正、2ページ平成29年度実業団男子の登録チーム数4を5に訂正。

##### ②競技委員会（競技委員長）

・2大会運営報告の9人制実業団選手権大会の女子0チームは本年度女子の登録無し。

##### ③審判委員会（審判委員長）

・9月1日付で藤井 靖香氏（札幌）、川島 秀夫氏（北見）がA級候補審判員に認定される。

・11月1日付で柴田 一徳氏（名寄）が特別A級候補審判員に認定される。

- ・日本B級審判員資格取得講習会が旭川で実施され、受講者21名うち20名認定される。
- ・北海道名誉審判員推薦について、留萌地区協会から田沢 収氏、後志地区協会から堀 広孝氏の2名が推薦され、11月25日の常任理事会で承認されたことの報告がある。

#### ④強化委員会（強化委員長）

- ・国体結果の詳細は別紙資料での報告とする。

#### ⑤指導普及委員会（指導普及委員長）

- ・育成基金を使用して東京から駿台学園中学校男女チームを招聘して2回目の強化交換大会を実施した。今年度江別中央中学校、室蘭桜蘭中学校がベスト8になった。2年に一度の事業で、2年後も続けて行きたい。

#### (2) 平成29年度一般会計執行状況について（総務委員長）

- ・収支とも予算通り執行されていると総務委員長の報告がある。

### 5. 協議事項

#### (1) 北海道バレーボール協会旅費規程（改正案）について（総務委員長）

資料は前回第2回理事会で提案済みで、修正した出張旅費計算申請書の記載例を基に説明し提案する。

##### <質疑等>

- ・会場に駐車できない場合、駐車場代及び札幌駅で駐車し地下鉄で移動等の費用について  
⇒駐車できないと案内がある場合は公共交通機関で申請願いたい。  
⇒別途支給される市内交通費の千円などの中で対処願いたい。
- ・自家用車使用の場合、季節天候等でルートが変わるため、事前の距離申請が困難である  
⇒高速料金は支給されないため、都度一般道の合理的な距離を申請願いたい。

～全会一致で承認

平成30年1月1日施行日として北海道バレーボール協会旅費規程（改正案）が決定された。

#### (2) 平成30年度以降の全道大会開催地について（競技委員長）

平成30年度に日本スポーツマスターズが9/14～17、FIVB世界選手権女子大会が9/29～10/4に開催決定。

全道大会の開催地は平成30・31年度決定した。

国体、天皇杯の日程は申込の関係で国体は8月第1週、天皇杯皇后杯ブロックラウンドは8月第4週として開催地区協会と調整する。

平成32年度天皇杯・皇后杯ブロックラウンドは苫小牧地区協会で開催決定。

### 6. 報告事項

#### (1) 日協関係

・渋谷理事長より 11/23に2017年度拡大加盟団体代表委員総会に生島会長と出席し、以下の通り別紙資料の報告と説明がある。

資料1 日本バレーボール協会基本方針（骨子）

資料3 ビーチバレーボール 一貫強化システムの構築（案）

資料4 東京2020オリンピック・パラリンピック準備状況報告及びお願い

資料5 全日本男女チームの強化について

- 資料 6-1 FIVB バレーボールネーションズリーグ 2019 年 2020 年開催希望のお伺いについて
- ・女子世界選手権大会組合せ抽選結果の報告があり、札幌会場の 6 チームが決定する。
  - ・新 MRS について渋谷理事長・田中総務委員長より報告と説明がある。
    - ①11/25 北海きたえーるで全道地区協会登録担当者が参加し新 MRS 登録説明会を実施した。
    - ②地区協会の担当者及びチームがスムーズに登録できるようなフローチャートを北海道協会が 2 月下旬までに作成し、各地区協会からチームに漏れの無いよう周知して頂く。
    - ③チーム及び選手の登録は基本的に変わらないので、登録方法の周知がされ次第、新 MRS から登録を開始する。
    - ④チーム登録をする際、北海道協会分の登録料を新 MRS から納入する。  
(チーム登録の地区協会分及び加盟団体分は別途納入する)
    - ⑤審判員、指導員、都道府県役員も新 MRS システムからの登録となるが、この部分のシステムはまだ構築中とのことで、登録開始時期は未定となっているため、指示があるまで登録をしないよう周知願う。
- ※チーム及び選手が 3 月の新年度登録開始に間に合うよう、地区協会登録担当者は移行処理をスムーズに実施できるよう願います。

<質疑等>

- ・登録料の支払が煩雑になり回収が難しくなるのでは、現在でも地区協会のアプローチでチームが登録に間に合う等、更新時期までに分かりやすいスムーズな説明をお願いしたい。

⇒2/17 の常任理事会で決定し、その後皆さんにお知らせする。

(2) 各委員会関係

○総務委員会

添付資料にある大会収支決算書を大会毎に領収書のコピーを添えて提出をお願いする。

(3) その他

○実連

・第 32 回櫻田記念大会を函館地区協会のご支援で 12/16, 17 に開催する。

○中体連

- ・男子チームの減少から参加できない管内の出場枠を他の地区に補填できるよう要望を続け、今年度委員会を立ち上げるまでになった。なるべく活躍の場を与えたいと言うことで進めていきたので協会のみならずも協力をお願いしたい。
- ・部活動の働き方改革で教員への負担減、生徒の負担減ということで、土日のどちらかを休む、平日の 1 日を部活はしない、1 週間で 2 日休むことを報道が先だって公開し、札幌市が実施している。今後の動向を注意深く見守り情報が入り次第報告する。

○札幌協会

・全国 6 人制バレーボールリーグ男女優勝大会の決勝リーグ東部男子大会を札幌協会が請け H30/2/3, 4 東海大学体育館で実施する。新たに V チャレンジを目指す Safilva 北海道が参加する。

○深川協会

・11/11, 12V プレミアリーグ男子深川大会の運営結果報告とお礼があった。

7. 閉 会

【次回：3月17日（土）北海きたえーる】

議事録署名人 会 長

生島典明

---

議事録署名人

鎌田 勝元 

---

議事録署名人

家近 昭彦 

---